

NEWS LETTER



～「ユースボランティア茅ヶ崎2025」/体験・シェアdeボランティアの様子～

CONTENTS

- ・これからの予定〈10月～3月〉
- ・開催報告
「ユースボランティア茅ヶ崎2025」
「ITスキルアップミニ講座2」
「NPO講座1」「研修受入れ」
- ・「さぼちゃんが行く！」ゆめたい
- ・お知らせ/カレンダー

#サポセンはみんなの想いでできている



市民活動のデジタル活用推進のため、サポセンでは2002年開設当初からパソコンの無料貸出を行っています。印刷機・プリンタとの接続利用が一番多く、その他文書作成やネット検索など、昨年度の一日平均利用は3.2台。イベントチラシや広報紙、報告書など、自宅パソコンで自在に作れるようになり、最近はデータのみ持ち込んで一人サクサク印刷機で出力＆作業という使い方が多いようです。メンバー数人が集まってパソコンを取り囲み、ワイワイ話しながら作業を行っていた光景がちょっぴり懐かしいです。

今後の予定

| | | | |
|-----|--|--|---|
| 10月 | ▷10/2(木) 午後 ボランティア塾 in 鶴嶺高校 | 12月 | ▷12/5(金)～19(金) 市民活動のパネル展 @市役所ふれあいプラザ |
| | ▷10/19(日) 14:00～16:00 SDGs カフェ 13 ゲスト：松山亮翔さん (学生団体ニューコロンプス) | | ▷12/5(金) 15:30～17:30 ITスキルアップミニ講座3 「魅せる Instagram 実践講座」 講師：BENIRINGO |
| | ▷10/25(土) 10:00～11:30 「こどたん + 2026」 ^{プラス} 募集説明 & キックオフ交流会 | | ▷12/20(土) 13:30～15:00 「こどたん + 2026」 ^{プラス} 場所時間調整会議 |
| 11月 | ▷11/9(日) 14:00～16:00 NPO 講座2「持続可能な組織づくり」 講師：森 玲子さん(東京ボランティア・市民活動センター 専門員) | ▷12/21(日) 14:00～16:00 SDGs カフェ 14 ゲスト：NPO 法人シニアも社会を支える国へ | |
| | ▷11/29(土) 14:00～16:30 第4回 SDGs ネットワーク事業 講師：井上昌幸さん(栃木県立真岡工業高等学校長 前栃木県総合教育センター生涯学習部長) | 「こどたん + 2026」 ^{プラス} 開催日 ▷▷ 2026年3月14日(土) | |

これからの予定 <10月~3月>



2026
3/14

募集説明&キックオフ交流会
への参加申込はコチラ



興味がある方、
どなたでも
参加ください！

こどたん^{プラス} + 2026

『募集説明&キックオフ交流会』開催！

「どんなおまつり？」「私たちでも参加できるのかな？」など、まつり参加に向けての説明会です。
参加したい団体はもちろん、話だけでも聞いてみようかな…という方もご参加お待ちしております！

- ◆日時：10月25日(土) 10:00~11:30 ◆場所：ちがさきサポセン
- ◆対象：市民活動団体、自治会等の地縁団体、学校、行政、地域づくりや社会貢献に関心のある事業者・グループ・個人など
- ◆内容：前回のふりかえり、概要説明（テーマ、実施内容、参加ルール、申込方法、スケジュール等）、質疑応答、参加団体による交流タイム(♡お菓子付♡)
「募集説明&キックオフ交流会」への参加申込は上部のQRコードまたはメール・TEL/FAXでもOK！

- ◆募集期間：10/25(土)~11/30(日) ※募集要項は、10/25以降サポセン窓口にて配布またはサポセンHPで掲載！
- ◆募集カテゴリー：「体験(ワークショップ)」「物品販売」「飲食(軽食、飲み物程度)」

「こどたん^{プラス}」とは…参加した人たちが「ちがさきを知る、みんなでつながる、新しいことにチャレンジする」キッカケづくりの場。まつりに関わる人たちがつながり、何かが生まれる。そんな温かく優しい雰囲気の中で市民活動の魅力を届ける多世代交流イベントです。

前回の
『こどたん+2025』
アーカイブはコチラ▶



~次世代と地域が交わる、ひらめきの場~ 「やってみよう」がまちと心を動かす瞬間。



学生の「やってみよう」と地域の「応援したい」が出会う場所—それは、まちに小さな変化をもたらすひらめきの始まり。学生団体ニューコロムスは、若い勢いと地域の温かな応援をつなぎ、“可能性”をかたちにする挑戦を続けています。たった一度の出会いが、まちをちょっとだけ面白くするきっかけに。やりたい気持ちが、まちの「ありがとう」につながる。そんな一期一会の瞬間を、あなたも体験してみませんか？まちを動かす「地域スイッチ」、一緒に押しみましょう。

- ▶開催日時：10月19日(日) 14:00~16:00 ▶場所：ちがさきサポセン
- ▶ゲストスピーカー：松山 亮翔 さん (学生団体 ニューコロムス 第5代船長)
- ▶対象：地域ともっとつながりたい、SDGs やまちづくりに興味がある、学生と一緒に何かやってみよう、若者の挑戦にワクワクする、***学生大歓迎！***人やまちへの好奇心を忘れたくない、世代をこえて未来を語り合いたい
- ▶定員：30名(申込制、先着順) ▶参加費：無料

▼申込はコチラ▼

申込受付中



◎手話通訳 ◎要約筆記 ◎託児 (6か月~3歳/先着3名) をご希望の方は、**10月2日(木)まで**にお申し込みください。

予告

SDGs カフェ 14

▷開催日時：12月21日(日) 14:00~16:00

▷ゲストスピーカー：NPO法人シニアも社会を支える国へ



◆CHIGA ECO TALK (チガエコトーク) 本気のSDGs

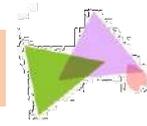
興味のある方はぜひ！

▷日時：12月11日(木) 18:00~19:30@茅ヶ崎商工会議所 会議室

▷話題(テーマ)：「市民活動とSDGs」▷講師：ちがさき市民活動サポートセンター 小山 紳一郎

▷主催：湘南祭実行委員会・茅ヶ崎商工会議所、協力：茅ヶ崎市・Jパワー茅ヶ崎研究所





第2回は、団体立ち上げの心得や活動にあった組織形態について。第3回は、活動に必要な多様な収入源や資金づくりの基礎知識について。持続可能な組織づくりに役立つヒントを学びましょう。

- ▶ 講師：森 玲子さん（東京ボランティア・市民活動センター 専門員）
- ▶ 対象：ボランティア・市民活動をしている方、これから始めようと考えている方、活動団体の法人化を検討している方など
- ▶ 定員：20名（申込制、先着順）
- ▶ 参加費：各回500円（資料代）
- ▶ 場所：ちがさきサポセン

▼申込はコチラ▼

申込受付中



2

「団体立ち上げ、組織のカたち」

▶開催日時：11月9日(日) 14:00～16:00

◎手話通訳◎要約筆記◎託児（6か月～3歳/先着3名）をご希望の方は10月23日(水)までにお申込みください。

3

「資金づくり」

▶開催日時：1月25日(日) 14:00～16:00

◎手話通訳◎要約筆記◎託児（6か月～3歳/先着3名）をご希望の方は1月8日(木)までにお申込みください。

どちらか1回の参加もOK

第4回SDGsネットワーク事業

学校・地域の協働で豊かな学び環境をつくる

～コミュニティ・スクールと地域協働活動を両輪として～



コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の実践について学びつつ、茅ヶ崎らしい地域学校協働活動の将来像について、参加者全員で語り合います。

コミュニティ・スクールとは、令和7年(2025)年度までに市内全校に導入予定で、学校運営に地域住民の声を反映させる新しい仕組みです

- ▶開催日時：11月29日(土) 14:00～16:30
- ▶場所：ちがさきサポセン
- ▶ゲストスピーカー：井上 昌幸さん（栃木県立真岡工業高等学校長、前栃木県総合教育センター生涯学習部長）
- ▶対象：コミュニティ・スクール、地域学校協働活動に興味・関心のある方ならどなたでも
- ▶定員：30名（申込制、先着順）
- ▶参加費：無料

◎託児（6か月～3歳/先着3名）をご希望の方は、11月13日(木)までにお申込みください。

▼申込はコチラ▼

申込開始
10/13(月・祝)より



参加団体募集

市民活動団体の活動PR「パネル展」参加団体募集！

あなたの活動が
誰かのきっかけに

日頃の活動成果やイベント開催の予告、会員募集など、市民活動団体のパネルを市役所で展示します。団体の思いをパネルに込めて、オリジナルパネルでPRしてみませんか。

- ▶展示場所：茅ヶ崎市役所本庁舎1階「市民ふれあいプラザ」
- ▶展示期間：2025年12月5日(金)～12月19日(金)
- ▶募集件数：28団体（申込み先着順）
- ▶参加条件：①「市民活動団体ガイドブック」で情報公開している
②A1サイズのパネル1枚を作成する(サポセンのパネル貸出可)
③11月30日(日)までにサポセン窓口へ提出



▲前回の様子

▼申込はコチラ▼

申込開始
10/1(水)より



もっと知りたい！サポセンのこと

～市民活動応援プログラム～ 2025年7月～9月 開催報告



開催報告 ユースボランティア茅ヶ崎 2025 <<茅ヶ崎市社会福祉協議会との共催>>

社会福祉法人茅ヶ崎市社会福祉協議会と認定特定非営利活動法人 NPO サポートちがさきの共催で実施している夏休みのボランティア体験のコーディネート。初めてボランティアに挑戦する若者にも丁寧に寄り添い、「やってみよう！」という気持ちを大切にしながら、「自分にもできることがあるかも」という気づきにつながるよう支援。日常ではなかなか得られない貴重な体験や人との出会いの場を提供し、若者たちの一歩を応援しました。以下はその報告となります。



開催報告は
コチラ▲

Step ① オリエンテーション

体験に向けての心構えや団体の紹介を受けた後、希望する団体ブースにて担当者と体験内容や日程調整

7月7日(土) 10:00～12:00/14:00～16:00 @さがみ農協ビル5階 大会議室

体験談



体験談1回目 森田愛莉さん

これから始めようとする仲間へ体験者よりメッセージ

昨年度の体験者からは、「個々に寄り添う対応の大変さと、その先にある笑顔のやりがい」「声掛けや表情から気持ちを汲み取る大切さ」、そして「地域には目に見えない支えがあること」の気づきについて教えてもらいました。これから体験する仲間へは「緊張や不安があるかもしれないが、一歩踏み出すことで多くの出会いや発見を見つけてほしい」「自分らしい関わり方で、楽しみながら活動してほしい」——そんな思いが届けられました。



体験談2回目 関根梨さん

Step ② ボランティア活動

日時、持ち物、行き方など確認し体験先へと出発！
緊張もするけど、新しいことにチャレンジ！

体験期間 7月20日(土)～9月7日(日)



中学生 29 名、高校生 82 名、大学生以上 7 名、合計 118 名の若者が初めての不安と新しいことに挑戦するドキドキを胸にボランティアに挑戦！体験先は 22 団体・施設（約 50 カ所）。分野は福祉施設、子ども支援、福祉、環境、地域安全、国際支援など多岐にわたり、2 日以上での体験をしました。



■体験レポート(感想文)より■

- 一人一人の目線に合わすことが大切なことだと気づいた。
- どうしたら喜んでくれるか、一緒に楽しめるかを考えることが難しかった。
- 多様な個性を持った子供たちとの関わり、子どもたちが笑ってくれたり、なついてくれたり、楽しそうにしてくれることで「誰かの役にたっている」と実感できた。
- 地区で集まる場所があると生き生きとした顔で来てくれる高齢者がたくさんいる。そのためは、環境づくり、呼びかけ、人員確保をすることが大切だと分かった。
- 地域の方々、高齢の方、学生など年齢に関係なく話をする光景をみて、将来私もこのようなコミュニティをつくっていきたくて考えた。
- 自分の将来の夢に役立たせていくためにも、今回の「小さい子との関わり方」や積極性が必要ということをお忘れなくしたい。
- 自分から心をひらいて話しかけることが大切だと気づいた。

■受入先からの感想■

- 緊張のなかでも、柔らかい雰囲気でも臨んでくれた。
- 子どもたちも来館者もボランティアさんの来訪を楽しみにしていた。
- 活動に参加される姿にいつも刺激を受ける。
- 若い方たちの将来や進路の話聞いて良かった。
- 受入準備を担当する職員の勉強としても、良い機会となった。

【受入団体・施設 22 カ所】 関わってくださったすべての方に感謝いたします。ありがとうございました。

生活リハビリクラブ茅ヶ崎/(社福)翔の会萩園ケアセンター/(社福)翔の会湘南鬼瓦/(社福)翔の会ブルーベリー/(社福)翔の会水平線/(社福)翔の会入道雲/NPO 法人松の実会みらま～/NPO 法人トムトムあいあいクラブ/地区社協・地区ボラセン(茅ヶ崎市内 9 地区)/NPO 法人ちがさき学童保育の会/ばかばか保育園/わくわく保育士ボランティア(茅ヶ崎市内 18 の社会福祉法人立保育園)/NPO 法人ワーコレたんぼひろば たんぼはうす/きらきらぼし(子育て応援する会)/ちがぼ～(茅ヶ崎に冒険あそび場をつくらう会)/NPO 法人赤ちゃんからのアートフレンドシップ協会/茅ヶ崎里山公園倶楽部/ほのほのビーチ茅ヶ崎/サーフ 90 茅ヶ崎ライフセービングクラブ/NPO 法人湘南市民メディアネットワーク/NPO 法人 WE21 ジャパンちがさき/認定 NPO 法人 NPO サポートちがさき (順不同)

Step ③ シェア de ボランティア

体験を終えた仲間が集まり、体験先で感じたことなどをみんなで楽しく振り返り共有、交流する場！ 今年も2回開催！

★1回目：8月6日(水) 14:00~16:00 / ★2回目：8月21日(木) 14:00~16:00

参加者 13名 受入先3団体

参加者 8名 受入先3団体

会場 ちがさきサポセン



アイスブレイク

24H以内に起こった事で Good&New を教えてください！
(★★★★3つで評価)



勇気のある人ほどお菓子をゲット！できたはず。

緊張していた会場が 一気にほぐれたよ♪



詳細はコチラ▲



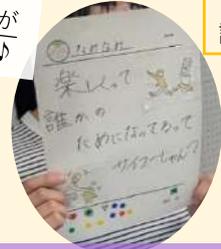
グループワーク

体験先での #良かったこと #大変だったこと #気づいたこと を付箋に記入



個人ワーク

“あなたは Instagram のフォロワー100万を超えるインフルエンサー。「ボランティア」をどう投稿する??”



個性あふれるワードたち。後日サポセン SNS でも紹介しま〜す



さぼちが体験者 イラスト M.S さん作

記念写真パチリっ！



これからも色んな分野のボランティアに挑戦してね♪



▼ちがさきサポセンの体験者に「ボランティアとは」をテーマに、ニューズレターの原稿作成をしてもらいました▼

「私にとってのボランティア」は、人とのつながりを身近に感じられる大切な場所です。

私は、高校一年生の頃から茅ヶ崎市で様々なボランティア活動を行っています。そこで出会う方々は、常に物事を俯瞰的に捉えており「他者のために」行動をされています。私はそのような方々と関わることでより多角的に考え行動することに繋がっています。具体的には、私はある方からお話をする機会があり、ボランティア活動をする中で大切にしようと思った言葉があります。それは、「一つのことをすることは大切だけど、様々なことに挑戦することも大切」です。私はこの言葉を受け止め、その後の活動において非常に良い影響を与えたと感じています。そのため、人とのつながりがあることで自分の可能性を広げることができます。

私はこのような素敵な方々と出会い、交流することができたからこそ、ボランティア活動を今後も続けていきたいと思うようになりました。これからも私は他者のために貢献できるように活動を継続的に支援していきたいと考えています。

学生ライター 小淵 蒼依(大学1年生)

開催報告 ITスキルアップミニ講座2「はじめてのChatGPT」

- ◇日時：2025年8月24日(日) 13:30~16:30
- ◇講師：志村 昌彦さん (NPO 法人セカンドワーク協会)
- ◇参加者：9団体 11名



今回の講座では、アカウント作成から基本的な操作方法、実際の活用事例まで幅広く学びました。実習では各団体の活動を題材に企画書作成にも挑戦し、生成AIの力を体感しました。参加者同士で意見や成果を共有し合うことで学びが深まり、会場には活気ある雰囲気がありました。アンケートでは「疑問が解消され安心した」「プロンプトの使い方がとても参考になった」「初心者にも分かりやすい説明で勇気が出た」「ユーモアのある講義で楽しく学べた」「3時間があっという間だった」など好評な感想が数多く寄せられました。

参加者は20代から70代まで幅広く、市民活動団体、NPO法人、地縁団体など所属も多様でしたが、多くの方が満足度90%以上と回答し、学びを今後活かしたいという声が目立ちました。具体的には企画書や報告書の作成、情報収集や要約、SNSやブログでの発信、アンケートデータの分析など、多岐にわたる活用が期待されています。ChatGPTに触れるのが初めてという方も多く、自信を持って一歩を踏み出すきっかけになったとの声がありました。今回の経験を基に、サポセンでは今後も市民活動に役立つ実践的な学びの場を提供していきます。

開催報告

NPO 講座 1 市民活動に役立つ！押さえておきたい「広報の基本」

- ◇日 時：2025年9月13日(土) 10:00~12:00
- ◇講 師：市川 歩 さん (株式会社ボンド プランナー)
- ◇参加者：6 団体 8 名



本講座は、市民活動団体や地縁団体などが日々の広報活動で直面する「どうすれば必要な人に情報が届くか」「どんな発信なら共感を得られ、参加につながるか」といった課題に応える内容で行われました。

広報の基本的な考え方から、媒体ごとの特徴を活かした使い方、そして相手の心に届くコンテンツづくりの工夫まで、幅広く学ぶことができました。

受講前のアンケートでは、「団体の発信力を強化したい」「ホームページの閲覧数を増やしたい」「届けたい人にきちんと情報を届けたい」といった声が多く寄せられていました。市民活動にも携わってきた講師のお話は、現場ですぐに役立つ実践的な知識がわかりやすく整理されていて、受講者にとって活動の幅を広げる大切な学びの機会になりました。

講座の後半では、参加者が自分の団体や活動の課題を持ち寄り、講師からは、それぞれの悩みに対して改善アドバイスがありました。団体が実際に発信している Instagram をスクリーンで共有しながらのお話は説得力があり、他の団体にとっても、新しい知識や気づきを得ることができました。

受講後アンケートには、「テキストがわかりやすく参考になった」「気軽に参加したけれど、想像以上に学びが多かった」「SNS の具体的な活用方法が理解できた」「試してみたいことが増えた」といった感想が寄せられ、今後の取り組みに向けた意欲の高まりが感じられました。

さらに、「メディアやツールの大切さを理解できた一方で、人と人のつながりの大切さにも気づいた」「双方向のコミュニケーションや個人の体験を大切に発信していきたい」「相手に喜ばれる姿勢で発信したい」といった声もあり、広報を単なる“お知らせ”としてではなく、信頼や共感を育む手段として再認識するキッカケにもなったようです。そして何より、講師や受講者同士の交流が刺激と



となり、今後の積極的な広報活動に一歩踏み出すチカラにつながったのではないのでしょうか。本講座が団体活動を支える広報の基盤づくりに向けての一助となれば幸いです。

受入報告

市内の市民活動の状況や市民団体の多様な取り組みを紹介する場の提供をお手伝いしています。講師や研修受入れなどのご相談はお気軽にどうぞ♪

「ちがさき健康づくり講座」7月2日(木) 11:00~12:00

「市民自らの健康づくりと地域での健康づくり活動」に必要な知識の習得を目的とした、食生活改善推進員の養成講座の一プログラムとして、市保健所健康増進課の依頼により年1回実施しています。今回受講生24名はすべて女性(40代~70代)。介護や調理の仕事に従事されている方、料理教室を主宰されている方、薬膳を学ばれている方など、講座終了後には地域でのボランティア活動への参加を希望されているとのことでした。

サポセンからは、「食」や「健康」をキーワードに市内の多様な市民活動の状況、活動や交流の拠点、地元で社会活動にも取り組むお店や農家などを紹介しました。

参加者からは、「地域の魅力や可能性を知り刺激を受けた」「市民活動に興味湧いた」「ボランティアへの意欲が高まった」といった声が多く寄せられました。初めてサポセンを訪れた方も多く、「『市民活動』という言葉の意味を改めて考える機会になった」との声も聞かれました。終了後の館内では、其処此処で活動現場への訪問を相談している様子が印象に残っています。「良い街にするために、大人として活動したい」一キリリとエネルギーな皆さんの新しい一歩をこれからも応援しています！

「茅ヶ崎看護専門学校」9月4日(木) 15:00~15:30

茅ヶ崎看護専門学校の生徒3名と引率教員の川北千鶴先生が、「地域・在宅看護論実習」先の一つとして、サポセンを訪れました。学外での実習は、「地域での暮らしとその家族の特徴を踏まえ、『支え合う』つながりを理解する基礎的能力を養う」ことが目的、とのこと。当日は、当センターの設立経緯・事業概要について、スライドを使って説明するとともに、施設内を案内しました。生徒さんが一番関心をもってくれたのは、医療・保健・福祉分野で活動する市民活動団体を紹介した時でした。

川北先生によれば、数年前に看護学のカリキュラム改定があり、病院看護・訪看護に加えて、現在は、家庭を取り巻く「地域」看護が必修になっているそうです。将来、実習生の中から、コミュニティナースとして活躍する看護師さんが生まれることを期待したいと思います。





茅ヶ崎で活躍中の市民活動団体を追っかけレポート！

さぼちゃんが行く！

団体紹介 ▶



ゆめたい

若松町にあるコミュニティカフェ。ひとり一人がかけがえのない存在として尊重され、ともに助け合い、その人らしい生き方ができる地域の交流拠点を目指し活動しています。

(設立 2009 年 5 月、店番ボランティア 13 名)

《代表の益永さん、店番の方にお話を伺いました》

地域でいきいきと働ける場を

扉を開けた瞬間、たい焼きのいい香りと店内に並ぶ木製の机や椅子、棚から木の温もりを感じる心地よい雰囲気。ここは、新しい出会いやつながりが生まれる「コミュニティカフェゆめたい」です。

コンセプトは、①小箱ショップの運営②就労継続支援 A 型事業所「夢ある街のたい焼き屋さん」の応援③ワークゆめたい（障がいがある人の活動支援）です。

「ゆめたい」という名前には、「ひとり一人のゆめを叶えたい」という、温かい想いと願いが込められています。



はじめは 2007 年。障がいのあるなしに関らず、働くことを含む生き方を選択できる社会を目指し、障がい者・ニートや引きこもり若年者の地域就労を支援する「就労困難若年者地域就労支援 PJ」を NPO 法人 NPO サポートちがさきが自主事業として立ち上げました。2008 年、障がい者がまちの中で働く職場見学会を企画して「夢ある街のたい焼き屋さん西調布店」に出会います。「福祉と経営の融合」を目指し、最低賃金もクリアし、障がい者雇用を増やしています。茅ヶ崎にもこんなところが作れるといいなと、夢が少しずつ膨らんでいきました。

そんな折、ちがさきサポセン主催の「ぱりあふりーカフェ」で、障がいのある方が発した言葉「街の中に通える働ける場所があり、楽しいことをしたり、お茶を飲んだり、結婚もしたいし、貯金もしたい」に心を打たれます。幸運なことに、居合わせた社会福祉法人翔の会の方や西調布の「たいやき屋さん」の設計者も交えて「たい焼き屋さんと一緒にやりましょう！」と、構想が動きだしました。その後、翔の会の尽力により、若松町商店会の一角に店舗が見つかり、開店に向けての環境整備が進められていきました。

想いがカタチへと

益永さんは、以前より趣味の手作り品を販売する方々と同様に障がい者の方の作品も適正な価格で販売できる場所を作りたいと考えていました。そんな想いから、港南台の「タウンカフェ」のノウハウを学び、とっておきの手作り品を預かり展示販売する小箱ショップを運営することにしました。

たい焼き屋のイートインスペースにコーヒーなどの飲み物も提供し、「誰もが気軽に立ち寄り、新しい出会いや交流が生まれ、小箱ショップの作品に触れてもらえる場にしたい」そんな想いを形にしていこうと団体を発足し、併設での開店準備を進めました。

このような福祉と市民団体のコラボの店舗は他にはなく、ついに 2009 年 11 月「夢ある街のたいやき屋さん若松町店」の中に「コミュニティカフェゆめたい」がオープンしました。

作品と人がつながるやさしい空間

40 個ほどある小箱ショップは、今までに 160 名以上のオーナーさんに支えられてきました。

「ゆめたい」が大事にしていることは、「作品の発表の場だけでなく、作品を通して地域と繋がり、交流していくこと」。物を売るだけではないのです。出品者はその想いに共感し、店番も「やりますよ！」と喜んでくださったりするそうです。他にも、ちがさきサポセン主催の交流会イベントで出会った方やボランティアさんが 4 時間交替で店番をしています。

取材をした日の店番の方は、「お店に立ち寄りの方との交流や並んでいる手作り作品をゆっくり眺めるのが楽しい」と話してくださいました。

「ワークゆめたい」は、地域の福祉事業所へ小箱ショップの売上データ入力や集計、表作成や封筒の宛名書きなど、得意分野で力を発揮してもらえる仕事の依頼をしています。今後は、「多様な仕事をさらに創出し、障がいがある方が、理解者の輪の中にいて地域で働けるよう応援していきたい。」と、いつも前向きでエネルギーシユな益永さんが話してくださいました。

心がホッと、応援したくなる素敵な「コミュニティカフェゆめたい」。最近ではシニア男性も創作活動を通して地域デビュー！出会いも楽しめる小箱ショップをのぞいてみませんか。

お知らせ



■ IT スキルアップミニ講座 3

魅せる Instagram 実践講座 /

～初心者向け！誰でもできる、やってみたくなる魅せる Instagram のコツや工夫を教えます！～

- ◇日 時：12月5日(金) 15:30～17:30
- ◇場 所：ちがさきサポセン（フリースペース大）
- ◇講 師：田中 藍奈さん・阿部 汐里さん
(BENIRINGO 共同代表)

- ◇参加費：500円（資料代）
- ◇定 員：10名（要申込・先着順/1団体2名まで）
- ◇対 象：団体のインスタ広報担当、インスタアカウントを持ちこれから市民活動・ボランティアを始めたい人など
- ◇持ち物：スマホ、ノート PC または

タブレット

参加申込はコチラ▶



■ パソボラ湘南主催 IT 支援

パソコン・スマホのお悩み事をサポセンで相談！

★開催日：第2・第4月曜日(無料・予約制)

①13:00～14:00 ②14:00～15:00 ③15:00～16:00

※各回定員2名 ※申込受付：毎月1日から

※お申込みは、直接 NPO 法人パソボラ湘南、担当：杉岡さんへ電話で申込 090-9543-0070

但し、16時以降に電話を！

詳細はコチラ▶



■ 11月7日(金)より募集要項公開予定！

《企画書受付終了予定 12/19(金)》

令和8年度実施「市民活動げんき基金補助制度」

「市民活動げんき基金」を財源に、市民の自主的で公益的な事業を財政面（補助金の交付）や相談・情報提供等により支援する制度です。活動を軌道にのせたい、活動の拡充や発展を目的に次の一歩として新規事業を展開したいなど、市内で主に活動している市民活動団体が応募できます。



※詳細・お問い合わせは市民自治推進課・協働推進担当まで

TEL：0467-81-7126 FAX：0467-87-8118

■ 広報ちがさき「市民の活動だより」

毎月1日発行の「広報ちがさき/市民の活動だより」コーナーで市民活動団体を紹介しています。

▷11/1号：チームみつばち

▷12/1号：にじいろ ひまわり

紙面の都合上、掲載が遅延される場合があります

■ 花壇、花を迎える準備を

暑い時期に伸びた草木の手入れが、シルバー人材センターのご協力により綺麗に整いました。季節もよくなり、これから一緒にお手入れしてくださる方、募集しています！

お気軽にお声かけください 🌻



サポセンカレンダー

<○休館日、□館内利用制限日>

10月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |
| 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | |

・10/19 PM SDGs カフェ 13

・10/25 AM こどたん+2026 キックオフ交流会

※最新情報はホームページにてご確認ください。

主催イベント開催のため、フリースペースのご利用を制限させていただく場合があります。

11月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | | | | 1 |
| 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
| 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 |
| 30 | | | | | | |

・11/9 PM NPO 講座 2

・11/29 PM SDGs ネットワーク事業

12月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 |
| 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 |
| 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 |
| 28 | 29 | 30 | 31 | | | |

・12/5 PM IT スキルアップミニ講座(インスタ)

・12/20 PM こどたん+2026 場所時間調整会議

・12/21 PM SDGs カフェ 14

・12/27 PM～年末年始休暇

ちがさき市民活動サポートセンター

開館時間 9:30～21:30（休館日：毎月第3水曜日、年末年始(12/28～1/3)）

アクセス JR 茅ヶ崎駅北口より徒歩 10 分程度・駐車場 14 台・障がい者用駐車場 1 台・駐輪場あり

連絡先 〒253-0041 神奈川県茅ヶ崎市茅ヶ崎 3-2-7 TEL/FAX：0467-88-7546

E-mail：s-center@pluto.plala.or.jp URL：https://sapocen.net/

編集・発行 認定特定非営利活動法人 NPO サポートちがさき

(指定管理期間：2021年4月1日～2026年3月31日)

サポセンキャラクター
“さぼちゃん”



サポセン HP